

地域密着型金融推進計画の進捗状況

平成27年3月末現在

平成 27 年 6 月
新潟縣信用組合

平成26年度の全体的な進捗状況

◇平成26年度における地域密着型金融の推進については、当初の計画どおりに取組みを行いました。

□顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

顧客企業のライフステージに応じた金融仲介機能とコンサルティング機能の発揮を通じて、中小企業金融の円滑化に取り組めました。引き続き、取引先の経営課題に応じた最適な金融サービスを提供することにより、中小企業金融の円滑化に取り組めます。

□地域の面的再生への積極的な参画

行政や中小企業関係団体、中小企業再生支援協議会、新潟県中小企業診断士協会、他金融機関等の外部機関との連携を強化し、地域経済への貢献に取り組めました。

取引先を対象とした中小企業景況調査を実施し、取引先の景況感等について情報提供を行いました。

□地域や利用者に対する積極的な情報発信

ホームページやディスクロージャー誌等により、地域や利用者に対して積極的な情報発信を行いました。

オーダーメイド型金融機関として、地域密着型金融への恒久的取組みを行います。

個別項目の計画と取組状況

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

- 顧客企業のライフステージに応じた金融仲介機能とコンサルティング機能の発揮を通じて、中小企業金融の円滑化に取り組めました。
- ビジネス交流会開催の周知と参加企業の募集を行いました。

1. 創業・新事業開拓を目指す顧客	<input type="checkbox"/> 各種補助金や制度融資の情報提供、創業・新事業支援ローン等の取扱いを通じて、事業計画の策定支援と適切な資金供給に取り組めました。
2. 成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客	<input type="checkbox"/> 各種補助金や制度融資の情報提供を行いました。 <input type="checkbox"/> 取引先の資金ニーズに応じて、シンジケートローン、信用保証協会の流動資産担保融資保証制度を活用したABLの取扱いを行いました。
3. 経営改善が必要な顧客	<input type="checkbox"/> 取引先の経営改善支援・事業再生支援として、101先を対象に企業支援活動に取り組めました。 <input type="checkbox"/> 認定経営革新等支援機関としての経営支援のための相談機能の充実、各種の施策の実施に取り組めました。
4. 事業再生や業種転換が必要な顧客	<input type="checkbox"/> 中小企業再生支援協議会を活用した再生支援に取り組めました。
5. 事業の持続可能性が見込まれない顧客	<input type="checkbox"/> 外部専門家への取次ぎやサービサーへの債権売却等による債務整理の支援を検討しました。
6. 事業承継が必要な顧客	<input type="checkbox"/> 外部専門家への取次ぎ等による支援を検討しました。
7. ビジネスマッチングの継続的な実施	<input type="checkbox"/> 「食の大商談会」への参加を通じ、引き続いてビジネスマッチングに取り組めました。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

- 行政や中小企業関係団体、中小企業再生支援協議会、新潟県中小企業診断士協会、他金融機関等の外部機関との連携を強化し、地域経済への貢献に取り組みました。
- 身近な情報提供とお客様利用満足度向上に向けた取り組みを行いました。

□行政や中小企業関係団体等と情報共有をしながら、地域経済への貢献を進めました。

□中小企業再生支援協議会との連携、地域プラットフォーム等の参加を通じ、地域経済への貢献を進めました。

□地域経済の活性化と健全な発展に寄与することを目的として、株式会社日本政策金融公庫、一般社団法人新潟県中小企業診断士協会と業務連携協定を締結しました。

□地域セミナーやお客様相談室の開催などを通じて、事業経営者の研鑽とビジネスマッチングの機会を提供し、身近な情報提供や相談業務の実施に取り組みました。

□お客様の満足度向上に向けた「利用者満足度アンケート」を毎年実施するとともに、日頃からお客様の声を営業店窓口で受け付けています。お客様の声を広く承り、各種商品・サービスの充実や業務の改善および利便性の向上に役立てています。

□中小企業景況調査を実施し、取引先への情報提供を行いました。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

ホームページやディスクロージャー誌等により、地域や利用者に対して積極的な情報発信を行いました。

ホームページやディスクロージャー誌等により、地域や利用者に対して積極的な情報発信を行いました。